

京都大学 大学院農学研究科 生物資源経済学専攻 テニユアトラック助教
(農学資源経済学系・若手重点戦略定員プロジェクト)

令和元年6月14日

職 種	助教 (テニユアトラック教員)
募集人数	1名
所属および勤務場所	京都大学：自然科学域 農学資源経済学系 大学院農学研究科 生物資源経済学専攻 国際農林経済学講座 国際農村発展論分野 (勤務地：京都市左京区北白川追分町)
職務内容および希望人材	(1) 国際農村発展論分野は、開発途上国や発展途上にある地域における農業、農村、食料の経済社会的な諸問題を、現地のフィールド調査に基づき、ミクロ経済学を基礎として研究分析する分野である。この研究分野の理論的、実証的な優れた研究業績があり、研究の担い手となる意志と能力を持つ者を求める。 (2) 次世代の国際農村発展論研究を担う人材の養成を行いうる、研究指導の意志と能力を持つ者を求める。英語での教育ができることが望ましい。 (3) 研究成果に基づいて国際協力や社会貢献の活動を行う意志がある者を求める。 (4) 研究成果を国際的に発信し、研究・教育の国際化を積極的に進められる者が望ましい。 (5) 担当科目 大学院：国際農村発展論専攻演習1・2ほか 学部：国際農村発展論演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲほか
応募資格・条件等	博士の学位を取得後7年以内(着任時)の者。または博士の学位を着任時から1年以内に獲得できる者。
採用予定時期	令和元年10月1日以降できるだけ早く。今年度中に着任することが求められます。
任期	任期7年のテニユアトラック教員(更新なし)。雇用後3年が経過するまでに中間審査を行い、雇用期間満了の1年前までにテニユア取得の審査を行います。審査委員会でテニユア取得が適当と認められた場合、テニユアトラック期間に引き続き、教員選考基準に準じて、任期なしの准教授、講師、または助教として採用します。
試用期間	あり(6か月)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募書類	(1) 履歴書(連絡先：住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、所属学会名を明記し、写真添付のこと) (2) 研究業績リスト：著書、原著論文(査読の有無を明記)、総説・解説等に分類 (3) 主要業績(著書または論文)3編 著書は各1部、論文は別刷またはコピー各3部 (4) 研究業績の要約(2000字程度) (5) 着任後の教育・研究に関する抱負(2000字程度) (6) 学会および社会における活動 (7) 競争的資金への参加状況(過去5年) (8) その他参考となる資料(国際学会等での口頭報告等) ※「国際農村発展論分野教員 応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留でお送りください。 ※提出書類は、原則として返却いたしませんので、予めご了承ください。
応募締め切り	令和元年7月19日(金) 必着
選考方法	書類選考。必要に応じて面接を実施します。なお、その場合の旅費は応募者の負担となります。面接の詳細は対象者に別途連絡します。なお、本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。

<p>応募書類提出先・問い合わせ先</p>	<p>〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科生物資源経済学専攻事務室 国際農村発展論分野教員選考委員会 辻村英之宛 e-mail: tsunji*kais.kyoto-u.ac.jp (*は@に変えてください) TEL/ FAX: 075-753-6188</p>
<p>その他</p>	<p>提出していただいた書類は採用審査のみに使用します。 正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待しています。</p>